

No.	海岸名	所管	市町村	ゾーン名
3-1	田儀港	国土(港)	出雲市	歴史と音色の湊・浜ゾーン



海岸整備の方向性	
全体	海岸環境整備事業により整備を進める。施設整備にあたっては、利用面に配慮する。
防護面	越波が激しいため、現在、海岸環境整備事業により整備中である。
環境面	特になし。
利用面	港湾利用者、海水浴場利用者に対する配慮が必要である。

海岸及び背後の状況	
海岸保全区域の概況	山裾の岩礁海岸。背後は国道とJR線。東側は天然の岩礁海岸で、比較的高い位置に国道が走る。西側は、海岸環境整備事業により階段式護岸等を整備中である。
海岸状況	人工 磯
利用状況	海水浴 漁業
背後地	住宅地 山林
幹線道路からの距離	隣接
アクセス道路	2車線以上
地域からの要請	
現況防護施設	
防護目的	高潮
現保全施設	護岸
施設名	離岸堤 潜堤・人工リーフ
飛砂対策	なし

海岸整備における配慮要素			
環境面			該当
自然環境要素	海辺の注目種	特定植物群落	
	海辺の地形的要因	藻場 (アマモ場・海中草原)	
		藻場 (カラムシ場・海中林)	
社会環境要素	海岸景観(法的規制区域)	自然公園区域	
		自然環境保全地域	
		鳥獣保護区(特別保護区)	
	景観計画区域	○	
	海岸景観(その他)	自然景観資源	
利用面			該当
社会環境要素	海辺利用(産業面)	漁港	
		港湾	○
	海辺利用(レクリエーション面)	海水浴場	○
備考			

No.	海岸名	所管	市町村	ゾーン名
3-2	波根東漁港	水産	大田市	歴史と音色の湊・浜ゾーン



海岸整備の方向性	
全体	侵食対策事業により整備を進める。施設整備にあたっては、環境面、利用面に配慮する。
防護面	侵食が進んでいるため、その対策が必要である。
環境面	自然環境要素として特定植物群落がある。
利用面	漁港利用者、海水浴場利用者に対する配慮が必要である。

海岸及び背後の状況	
海岸保全区域の概況	湾曲した砂浜海岸で、侵食により浜幅は狭い。背後は、海岸に沿って民家が密集している。旅館が数件有る。古くから海水浴場として利用されている。
海岸状況	砂浜
利用状況	海水浴
背後地	住宅地
幹線道路からの距離	500m～2km
アクセス道路	1車線
地域からの要請	
現況防護施設	
防護目的	侵食 高潮
現保全施設	護岸 突堤・ヘッドラント
飛砂対策	なし

海岸整備における配慮要素			
環境面			該当
自然環境要素	海辺の注目種	特定植物群落	○
	海辺の地形的要因	藻場（アマモ場・海中草原）	
		藻場（ガサモ場・海中林）	
社会環境要素	海岸景観（法的規制区域）	自然公園区域	
		自然環境保全地域	
		鳥獣保護区（特別保護区）	
	海岸景観（その他）	自然景観資源	
利用面			該当
社会環境要素	海辺利用（産業面）	漁港 港湾	○
	海辺利用（レクリエーション面）	海水浴場	○
備考			
特定植物群落：波根・久手海岸クロマツ林			

No.	海岸名	所管	市町村	ゾーン名
3-3	久手港	国土(港)	大田市	歴史と音色の湊・浜ゾーン



海岸整備の方向性	
全体	海岸環境整備事業により整備を進める。施設整備にあたっては、環境面、利用面に配慮する。
防護面	越波が激しいため、現在、海岸環境整備事業により整備中である。
環境面	自然環境要素として特定植物群落、藻場があり、社会環境要素として自然環境資源に指定されている。
利用面	港湾利用者、海水浴場利用者に対する配慮が必要である。

海岸及び背後の状況	
海岸保全区域の概況	西側の砂浜海岸、中央の港湾施設、東側の岩礁海岸で形成されている区域。背後は主に住宅地。砂浜海岸では海岸環境整備事業により整備中である。
海岸状況	砂浜      人工      磯
利用状況	海水浴      漁業      物流
背後地	住宅地      山林      農地
幹線道路からの距離	500m～2km
アクセス道路	2車線以上
地域からの要請	
現況防護施設	
防護目的	侵食
現保全施設	護岸
施設名	離岸堤      突堤・ヘッドラント
飛砂対策	なし

海岸整備における配慮要素			
環境面			該当
自然環境要素	海辺の注目種	特定植物群落	○
	海辺の地形的要因	藻場（アマモ場・海中草原）	
		藻場（ガマモ場・海中林）	○
社会環境要素	海岸景観（法的規制区域）	自然公園区域	
		自然環境保全地域	
		鳥獣保護区（特別保護区）	
	景観計画区域		
	海岸景観（その他）	自然景観資源	○
利用面			該当
社会環境要素	海辺利用（産業面）	漁港	
		港湾	○
	海辺利用（レクリエーション面）	海水浴場	○
備考			
特定植物群落：波根・久手海岸クロマツ林			
自然景観資源：久手海岸（掛戸松島）			

No.	海岸名	所管	市町村	ゾーン名
3-4	逢浜	国土(河)	大田市	歴史と音色の湊・浜ゾーン



海岸整備の方向性	
全体	侵食対策を進める。施設整備にあたっては、利用面に配慮する。
防護面	侵食が進んでいるため、その対策が必要である。
環境面	特になし。
利用面	砂浜海岸は海洋性のレクリエーション利用されているため配慮が必要である。

海岸及び背後の状況	
海岸保全区域の概況	石東部に位置する砂浜海岸で、やや円弧を描いて東西に走る。背後に国道が走り、後方には市街地、農地がある。道路沿って飛砂防止のための柵が設置されている。
海岸状況	砂浜
利用状況	海水浴 漁業
背後地	住宅地(道路)
幹線道路からの距離	隣接
アクセス道路	2車線以上
地域からの要請	侵食対策
現況防護施設	
防護目的	高潮 侵食
現保全施設	護岸
施設名	
飛砂対策	なし

海岸整備における配慮要素			
環境面			該当
自然環境要素	海辺の注目種	特定植物群落	
	海辺の地形的要因	藻場 (アマモ場・海中草原)	
		藻場 (カサゴ場・海中林)	
社会環境要素	海岸景観(法的規制区域)	自然公園区域	
		自然環境保全地域	
		鳥獣保護区(特別保護区)	
	景観計画区域		
	海岸景観(その他)	自然景観資源	
利用面			該当
社会環境要素	海辺利用(産業面)	漁港	
		港湾	
	海辺利用(レクリエーション面)	海水浴場	
備考			
周辺でウィンドサーフィンの利用がされている。			



No.	海岸名	所管	市町村	ゾーン名
3-5	仁万漁港	水産	大田市	歴史と音色の湊・浜ゾーン



海岸整備の方向性	
全体	海岸環境整備事業により整備を進める。施設整備にあたっては、環境面、利用面に配慮する。
防護面	侵食が進んでいるため、現在、海岸環境整備事業により整備中である。
環境面	自然環境要素として特定植物群落、藻場がある。
利用面	漁港利用者、海水浴場利用者に対する配慮が必要である。

海岸及び背後の状況	
海岸保全区域の概況	漁港の北東に隣接する砂浜海岸。背後は民家が密集、前面は海岸環境整備事業によりが整備中である。
海岸状況	砂浜 人工
利用状況	海水浴 漁業
背後地	住宅地 農地 山林
幹線道路からの距離	500m～2km
アクセス道路	2車線以上
地域からの要請	
現況防護施設	
防護目的	侵食
現保全施設	護岸 護岸 離岸堤
飛砂対策	なし

海岸整備における配慮要素			
環境面			該当
自然環境要素	海辺の注目種	特定植物群落	○
	海辺の地形的要因	藻場 (アマモ場・海中草原)	
藻場 (カサゴ場・海中林)			○
社会環境要素	海岸景観(法的規制区域)	自然公園区域	
		自然環境保全地域	
		鳥獣保護区(特別保護区)	
	海岸景観(その他)	自然景観資源	
利用面			該当
社会環境要素	海辺利用(産業面)	漁港 港湾	○
	海辺利用(レクリエーション面)	海水浴場	○
備考			
特定植物群落：仁摩海岸クロマツ林			